

松竹黄金期の三大巨匠 第11回東京フィルメックス

女優王国——日本が恋する女優たち

『晩春』



原節子・笠智衆の名演技が光り、父と娘の互いを思いやる気持ちが胸を打つ傑作...

『麦秋』



婚期を逸しかけている紀子に持ち込まれた条件の良い縁談。しかし紀子が選んだのは...

『東京物語』



本当の家族とは何か…。子供たちを訪ねる老夫婦の姿を通して、戦後日本における家族の崩壊を描いた小津の代表作...

『お茶漬の味』



一杯のお茶漬に人生を味わう…。派手好きの妻を、野暮ったい夫はどうしても好きになれない...

『彼岸花』



娘の結婚に冷静になれない頑固親父を佐分利信がおかし(好演。数々の名女優のファッション、小物まで色鮮やかに映し出された小津初のカラー作品...

『集金旅行』



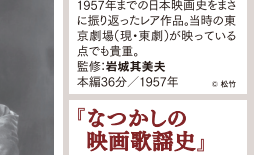
井伏鱒二原作。借金の取り立てを思いついた男と、恩請料の請求を思いついた女が、ともに集金日あての旅の先々で遭遇する事件を展開していくロード・ムービー...

『君の名は』第1・2・3部/総集編



菊田一夫原作の連続ラジオドラマの映画化。薄幸のヒロイン眞知子と、彼女を愛し続ける春樹の美しく哀しい愛の物語を、3編に渡って描いた戦後最大級の大河メロドラマ。今回、総集編も特別上映...

『日本映画史』



1957年までの日本映画史をまさに振り返ったレア作品。当時の東京劇場(現・東劇)で映っている点でも貴重。監修:岩城真美夫 本編36分/1957年

『なつかしの映画歌謡史』

『愛染かつら』(1938年)から『人生劇場』(1972年)まで、時代を象徴する数々のヒット曲が、一気に楽しめる作品。出演:美空ひばり、高峰三枝子、倍賞千恵子、島倉千代子、並木路子、森島昇ほか 監修:田中康雄 本編24分/1974年

『肖像』



黒澤明が脚本を担当、お金がなくとも心豊かに暮らす貧乏画家一家の善良さに圧倒され、人生観に変化が起きていく不動産ブローカーと、その愛人を描く。出演:井川邦子・三宅邦子・菅井一郎、小沢栄太郎、桂木洋子ほか 監修:木下恵介 本編73分/1948年

『カルメン故郷に帰る』



日本初の総天然色(カラー)映画。東京から故郷の信州に帰ってきたストリッパーが巻き起こす騒動を描く、楽しくも弾けた喜劇。出演:高峰秀子・小林トシ子・佐野周二、井川邦子、坂本武ほか 監修:木下恵介 本編96分/1951年

『カルメン純情す』



『カルメン故郷に帰る』の続編。東京の浅草・銀座を舞台に、女たらしの芸術家が絡む恋の顛末を描く、斜めのカメラワークが印象的で滑稽なコメディ。出演:高峰秀子・小林トシ子・淡島千景、若原雅夫、日守新一ほか 監修:木下恵介 本編103分/1952年

『二十四の瞳』デジタリマスター版



世界が泣いた、瀬戸内・小豆島を舞台とした女教師と12人の子供達との深い愛情の物語。天才・木下恵介が平和への祈りを込めて贈る不朽の名作。出演:高峰秀子・月丘夢路・小林トシ子、田村高寛、笠智衆ほか 監修:木下恵介 本編156分/1954年

『喜びも悲しみも幾歳月』



風雪の25年間を灯と共に歩んだ灯台守夫婦の愛情を謳った感動的抒情作。全国30ヶ所超のロケを敢行、主題歌も大流行した、同年キネマ旬報ベスト・テン第3位。出演:高峰秀子・佐田啓二・中村賀津雄、桂木洋子・田村高寛ほか 監修:木下恵介 本編160分/1957年

『風花』



封建的な旧家で生きるしかなかった女の19年を、年代を自在に交錯させながら描く野心的な傑作。信州・善光寺平の美しい風景の中で、3人の女優が美を競う。出演:津島恵子・有馬稲子・久我美子、川津祐介・東山千栄子ほか 監修:中村登 本編78分/1959年

『愛染かつら 総集編』



すれ違いを乗り越え純愛を貫く、メロドラマの金字塔。夫と死別し子供を預けて働く看護婦・かつら江に、病院の御曹司・浩三が一目惚れするが…。出演:田中絹代・上原謙・森野通子、佐分利信 岡村文子ほか 監修:野村浩将 本編99分/1938年

『愛染かつら(1962)』



社会現象となった1938年版『愛染かつら』を、監督・中村登、主演・岡田茉莉子のスタグでリメイクした話題作。特に、3コーラスに及ぶ主題歌シーンが見もの。出演:岡田茉莉子・吉田輝雄 佐田啓二、森野通子、沢村貞子ほか 監修:中村登 本編100分/1962年

『本日休診』



ある心優しい町医者のお休日に起きた事件の数々。井伏鱒二の同名小説の映画化で、終戦直後の世相を見事に捉え、へんさ溢れる一級品の人情劇。出演:三國連太郎・岸恵子・淡島千景、鶴田浩二・柳永二郎ほか 監修:渋谷実 本編97分/1952年

『現代人』



建設者と土建業者を舞台に戦後日本社会の暗部を鋭く切り込んだ渋谷の代表作の1本。第9回カンヌ映画祭(1953年)のコンペティション部門正式出品作。出演:池部良・山田五十鈴・山村聰、鶴田浩二・望月優子ほか 監修:渋谷実 本編112分/1952年

『正義派』



とあるバス事故をきっかけに、取調べで、自分の勤めるバス会社に不利な証言をしよう息子とその母を中心に描く、渋谷ならではの魅了する傑作人情劇。出演:佐田啓二・久我美子・田浦正巳、小林トシ子・望月優子ほか 監修:渋谷実 本編91分/1957年

『もず』



20年ぶりに再会した母と娘の情愛を描く。親子としてだけでなく女同士としての愛や嫉妬にまで深く入り込んだ、渋谷ならではの視点を感じる女性映画。出演:有馬稲子・淡島千景・山田五十鈴、小林トシ子・川津祐介ほか 監修:渋谷実 本編95分/1961年

『悪女の季節』



金持の老女の財産を狙う内妻とその娘が、周囲の男たちを巻き込み、殺人の機会を狙う。人間の欲望を痛烈にえぐる見事らしいサスペンス・コメディ。出演:山田五十鈴・岡田茉莉子・東野英治郎、伊藤雄之助・岸田今日子ほか 監修:渋谷実 本編110分/1958年

『好人好日』



世界的な学者だが、世間では愛人で通る数学教授。ある日、その娘に縁談がもちあがく…。両親と娘を演じる笠智衆、淡島千景、若下志麻の好演が光る佳作。出演:笠智衆・淡島千景・若下志麻、川津祐介・乙羽信子・高峰三枝子ほか 監修:渋谷実 本編98分/1961年

『酔っぱらい天国』



揃って大の酒好きの父と息子。だが息子は婚約者を残し、酒の席でのアクシデントで命を落とす…。人間はなぜ酒を飲むのか、に目を向けた異色の社会風刺劇。出演:笠智衆/石浜朗/倍賞千恵子/津川雅彦、有馬稲子、若下志麻、乙羽信子、加賀まりこ、岩下志麻、岡田茉莉子ほか 監修:渋谷実 本編93分/1962年

『大根と人參』



1963年に逝去した小津安二郎監督の業績を記念して作られた大作。生前の小津が構想していた物語を原案とし、ゆかりの俳優たちが大挙して出演している。出演:笠智衆・乙羽信子・加賀まりこ、岩下志麻、岡田茉莉子ほか 監修:渋谷実 本編104分/1965年

上 映 ス ケ ジ ュ ー ル

Table with columns for date, day, and movie title/length. Includes dates from 11/20 to 12/10 and movie titles like 'Carmen Hometown', 'Tokyo Monogatari', 'Aizan Katsura', etc.